

平成25年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	交通安全施設等整備事業効果測定		担当部局庁	交通局		作成責任者	交通規制課長 和田 昭夫	
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度～		担当課室	交通規制課				
会計区分	一般会計		政策・施策名	安全かつ快適な交通の確保 3 道路交通環境の整備				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	社会資本整備重点計画法 (第7条 社会資本整備事業に係る政策の評価)		関係する計画、通知等	社会資本整備重点計画 【計画期間】平成20年度から平成24年度(第2次) 平成24年度から平成28年度(第3次)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	重点的、効果的かつ効率的な交通安全施設等の整備を推進するため、新たに設置した交通安全施設等の設置効果を測定し、とりまとめる。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成23年度に国の補助金を得て設置した交通安全施設等について、迅速かつ効率的に当該目標を達成するために各都道府県が実施した交通安全施設等整備事業の各事業項目ごとのデータを収集した上、その効果に関して分析を行い、交通安全施設等整備事業のあり方を検証する。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	3	3	1	1	1	
		繰越し等	0	0	0	0	0	
		計	3	3	1	1	1	
	執行額	1	1	1				
	執行率(%)	47%	37%	71%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	(成果目標) 交通安全施設等設置効果のとりまとめ			成果実績	件	1	1	1
	(成果指標) 設置効果とりまとめ件数			達成度	%	100%	100%	100%
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	分析した事業項目数			活動実績 (当初見込み)	項目	30	30	30
						(30)	(30)	(30)
単位当たりコスト	977千円 / 件			算出根拠	年間執行額			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	人件費等	1	1					
	計	1	1					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			道路交通環境の整備を進める上で必要な調査研究である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			一般競争入札により、競争性の高い契約の実施に努めており、使途も事業目的に即したものに限定されている。不用については競争入札の結果生じたものである。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			必要な成果物を得ており、交通安全施設等整備事業の効果等を評価・分析して、事業の在り方に反映させている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
点検結果	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	-		
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 本事業については、警察庁が直接契約していることから、支出先・使途を把握している。					
	2 見直しの余地 本事業は、道路交通環境の整備を進める上で必要な調査研究であることから引き続き実施する必要がある。 事業実施に当たっては、一般競争入札で行っており、今後も競争性の高い契約の実施に努める。 本事業は、近年、予算額と執行額(契約額)との差があったため、平成24年度以降については数年の実績平均を使った要求等に改めたところであり、今後も契約実績を勘案し予算の積算の見直しを図っていく。					
外部有識者の所見						
24年度においてはこれまでの執行状況等を勘案し予算額を改めていることから、同様の取組を継続して予算額の縮減に努めること。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	契約実績を勘案し、予算の見直しを図っていくこと。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	平成26年度予算の概算要求を行うに当たって、過去3か年の契約実績を勘案し、要求額の縮減を図った。(縮減額:0.2百万円)					
備考						
特になし。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	当初5-9	平成23年	24	平成24年	14

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

警察庁
1.0百万円

〔平成23年度事業の効果測定を委託〕



〔一般競争入札〕

A: 社会システム(株)
1.0百万円

〔受託した効果測定を実施〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.社会システム(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費等	主任技術者等、リース費	1.0			
計		1.0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社会システム(株)	平成23年度事業の効果測定	1.0	4	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					